

「生活福祉資金の特例貸付」及び「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」について

1 生活福祉資金の特例貸付

(1) 制度概要

	生活福祉資金の特例貸付	
	緊急小口資金 〔一時的な資金が必要な方 〔主に休業された方〕〕	総合支援資金 〔生活の立て直しが必要な方 〔主に失業された方等〕〕
上限額	20万円以内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2人以上世帯 60万円以内(月20万円×3カ月以内)</li> <li>・単身世帯 45万円以内(月15万円×3カ月以内)</li> </ul> ※延長貸付(R3年6月末で受付終了済)も上記と同額 ※再貸付(R3年12月末で受付終了済)も上記と同額
償還期限	2年以内 (R4年12月末までの据置期間経過後)	10年以内 (初回貸付 R4年12月末 延長貸付 R5年12月末 再貸付 R6年12月末 までの据置期間経過後)
償還免除	R3又はR4年度の住民税非課税世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回貸付 R3又はR4年度の住民税非課税世帯</li> <li>・延長貸付 R5年度の住民税非課税世帯</li> <li>・再貸付 R6年度の住民税非課税世帯</li> </ul>

注) R4年4月以降の貸付については、据置期間はR5年12月末まで、償還免除対象はR5年度の住民税非課税世帯。

(2) 累計予算額(R1年度2月補正～R3年度2月補正) 97,934百万円

(3) 貸付実績

	緊急小口資金		総合支援資金 ※		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R1年度(3月)	520件	86百万円	12件	6百万円	532件	92百万円
R2年度	70,083件	12,026百万円	54,594件	37,571百万円	124,677件	49,597百万円
R3年度(~1月)	22,117件	4,173百万円	38,822件	23,749百万円	60,939件	27,922百万円
合計	92,720件	16,285百万円	93,428件	61,326百万円	186,148件	77,611百万円

※総合支援資金は、件数＝初回貸付＋再貸付、金額＝初回貸付＋延長貸付＋再貸付

## 2 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

### (1) 制度概要

対象者	生活福祉資金の特例貸付を利用できなくなった世帯(総合支援資金を借り終わった世帯等)のうち、一定の要件を満たす世帯 (主な要件) ・収入要件 『①市町村民税均等割非課税所得(月額)+②住宅扶助基準額(月額)』以下 ・資産要件 上記①の6倍以下(ただし100万円以下) ・求職活動等 公共職業安定所への求職申込みや求人先への応募・面接等又は生活保護申請		
支給額	・単身世帯 月 6万円 ・2人世帯 月 8万円 ・3人以上世帯 月 10万円	最大6カ月(初回+再支給)で	[合計 36万円 合計 48万円 合計 60万円]

(2) 現計予算額(全額 R3 年度補正予算) 329 百万円(県所管の町村在住者への支援金分)

### (3) 支給実績(件数・金額とも、初回+再支給)

	町村 (県所管)		参 考			
			市(政令市・中核市含む)		県全体	
R3 年度 (7~1月)	<u>373 件</u>	<u>63 百万円</u>	7,986 件	1,210 百万円	8,359 件	1,273 百万円